

# 「ウィーンわが夢のまち」

## ～ウィーン・オペレッタの名曲を集めて～

Eva-Maria Kumpfmüller (エヴァマリア クムプミュラー) ソプラノ  
Alec Otto (アレック オットー) テノール  
Wolfgang Dosch (ヴォルフガング ドッシュ) バリトン  
藤原治道 (ふじわらはるみち) お話とピアノ伴奏  
ライツ室内管弦楽団 チェンバープレイヤーズ

### ■出演者紹介

#### 藤原治道 (ふじわらはるみち) お話とピアノ伴奏

神戸生まれ。東京芸術大学声楽科卒業後、1974年ウィーン留学。声楽、古楽発声法、ピアノ伴奏法を学ぶ。1980年よりクレメンチッチコンサートのテノールソリストとしてウィーン楽友協会ホールで歌い、以後ヨーロッパ各地でコンサートに出演する。又一方では多数の現代音楽の録音や初演にも携わる。1985年より、ウィーンブライナー音楽院で声楽を教える傍ら、ミュージカル、オペレッタセミナーの講師として、後進の指導にあたっている。2000年に国際ロベルト・シュトルツ協会より、ディプロマと記念メダルを贈られる。2002年より、ウィーン音楽院ミュージカル科の講師も兼任。2006年、チャールズ・カルマン (エンマリヒ・カルマンの息子) のワンマンミュージカル『ノヴェチエント』をドッシュ氏と共にウィーンで初演、又彼の他の作品の紹介にも尽力する。



#### エヴァマリア クムプミュラー (Eva-Maria Kumpfmüller) ソプラノ

オーストリア、シェルディング生まれ。声楽、音楽教育学、ジャズ唱法をウィーン国立音楽大学とリスボン大学で学び、オペラ、オペレッタをウィーン市立音楽院で学ぶ。レハールフェスティバルでオペレッタ『小鳥売り』の選帝候夫人マリー役でデビュー、ウィーンではオペレッタ『チャルダッシュの女王』『ウィーン気質』の主演を歌って喝采を浴びる。オペラ『ドン・ジョヴァンニ』のツェルリーナ役、『魔笛』のパミーナ役で日本、中国公演に参加、成功を収める。ウィーンコンツェルトハウスでは『クリスマスオラトリオ』のソロ、又各地で『天地創造』『カルミナ・ブラーナ』などのソプラノソロを歌うなど、オペラ、オペレッタ、宗教音楽と幅広いジャンルで演奏活動を行っている。又リーダーイベントも行っている傍ら、数多くのCD録音にも参加している。ディヒラー国際コンクールで第一位受賞。



#### アレック オットー (Alec Otto) テノール

南アフリカ生まれ。1999年よりドイツ在住。2001年ヴァイカースハイム音楽祭にて『ボエーム』のルドルフォ役でドイツデビュー、続いてベルリン、フランクフルト、ブラウンシュバイクなどの劇場で現代オペラをはじめ『ウィーン気質』『ロシアの皇太子』『天国と地獄』などのオペレッタも歌う。クリスティアン・ティーレマンの指揮でオペラ、オペレッタコンサートに出演、又リート歌手として、シューマンとリストのプログラムでリーダーイベントも行う。その後、オペラでは『カルメン』のドン・ホセ役、『魔笛』のタミーノ役、『薔薇の騎士』のシンガー役等を、オペレッタでは『マリツァ伯爵夫人』のタシロ役、『小鳥売り』のシュタニスラウス役、『チャルダッシュの女王』のエドウィン役など、彼の得意とするレパートリーでドイツ、オーストリア、スイスなどの各地で出演、好評を得ている。



#### ヴォルフガング ドッシュ (Wolfgang Dosch) バリトン

ウィーン生まれ。1981年ウィーン市立音楽院のオペレッタ科を卒業。在学中の1979年、ウィーンライオン劇場でヨハン・シュトラウス二世『ヴェネツィアの一夜』のババコーダ役でデビュー。その後ドイツ、オーストリア各地の劇場でオペレッタ、ミュージカル、演劇を中心に活動。東ドイツ解放後、ドレスデン国立オペレッタ劇場のソリストとして12年間活躍後、2005年にフリーとなり演出家としてオペレッタ『ウィーン気質』『ロシアの皇太子』『こうもり』『チャルダッシュの女王』『ジプシー男爵』『微笑みの国』など、オペラでは『リゴレット』『愛の妙薬』『アルジェのイタリヤ女』などを演出する。2000年より母校ウィーン市立音楽院でオペレッタ科の講師を務める傍ら、オペレッタコンクールの審査員やオペレッタマスタークラスの講師としても多忙な活動をしている。



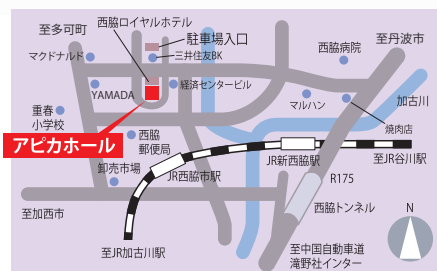
#### ライツ室内管弦楽団 チェンバープレイヤーズ

1991年、オルフェウス室内管弦楽団を目標に、その当時すでに多彩な活動歴、受賞歴を持つメンバーで結成される。自主定期演奏会のほか、コントラバスの神様といわれるゲリー・カー氏、ウィーンやドレスデンの劇場で活躍中のオペレッタ歌手、ヴォルフガング・ドッシュ氏、漆原啓子氏 (Vn) を迎えての弦楽四重奏、伊原直子氏 (M.Sp)、寺谷千枝子氏 (M.Sp) との演奏会など、常にハイレベルな研鑽を心かけている。クラシックだけにこだわらず、ジャンルを超えた音楽とパフォーマンスで、聴衆と演奏者との一体化を目指し活動を続けている。



### ■会場

西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
TEL.0795-23-9000



### ■交通アクセス

<バス> 中国ハイウェイバス西脇営業所行き「西脇」下車すぐ。  
三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。  
<鉄道> JR加古川線「西脇市駅」より徒歩約20分。  
<車> 中国自動車道滝野社ICより国道175号線を北へ約15分。  
※コンサート時のみ、アピカ地下駐車場3時間無料駐車サービス券を発行します。  
(入庫時発券の駐車券をお持ちください。)

### ■チケット販売所

【西脇市内/市外局番 0795】  
アピカホール (23-9000)  
西脇市民会館 (22-5715)  
西脇市岡之山美術館 (23-6223)  
西脇市図書館 (23-5991)  
西脇市総合市民センター内 生涯学習課 (22-5996)  
北はりま田園空間博物館 (25-2370)  
ヨシダ楽器 (22-2322)  
文林本店 (23-3350)  
キャロットハウス (23-3814)  
花屋敷 (23-8718)  
【多可町】  
アヴォンリーハウス (0795-32-3838)  
【加西市】  
北条楽器 (0790-42-0697)

### ■お問い合わせ・チケット予約

西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
〒677-0015 兵庫県西脇市西脇 991  
TEL.0795-23-9000 FAX.0795-23-9031  
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>  
E-mail [apikahall@ever.ocn.ne.jp](mailto:apikahall@ever.ocn.ne.jp)

